



梅沢 政隆  
リポーター



大久保勝男  
リポーター

## 夏を満喫

舟渡海水浴場 7月18日



波に笑顔みせる  
海水浴客

晴れ間が見えた18日、舟渡海水浴場に多くの人々が来場。冷たい海水に歓声を上げながら久しぶりの海水浴を楽しみました。親子で訪れた藤原朋樹さんは「波があるところに初めて2歳の子どもを連れてきました。怖がらず楽しんでくれたので良かったです」と笑顔を見せました。

## 自然を守る活動

第1回くじ☆ラボ 7月3日



▼市HP



白樺に絡まったツタ切りをする参加者

環境整備ボランティア活動「くじ☆ラボ」が開催され、約90人が参加。平庭高原の白樺に巻き付いたツタ切りや下草刈り、沿道のごみ拾いに汗を流しました。この活動は白樺再生活動の一環で、8月11日と11月12日にも整備を行う予定です。参加希望者は市HPを確認ください。

## 愛着ある車を披露

第1回クラシックカーフェスティバル平庭高原 7月10日



珍しい車に多くの人がカメラをむけました

初の開催となったクラシックカーフェスティバルが、平庭高原スキー場の駐車場で行われ約1,500人が来場しました。三戸から来た庭田眞幸さんは「車のほかに、こんなにたくさんのテイクアウトがあるイベントは珍しい。車も店舗も楽しんで行きたいです」と笑顔を見せました。

## 笑顔でイベント再開

内間木洞まつり 7月10日



大好評！ 小国地区自慢の郷土食

内間木洞まつりが3年ぶりに開催され、約1,000人が来場しました。オープニングでは餅まきが行われ、内間木洞の特別公開や郷土食が販売されました。諸星光造さんは「自然のままの鍾乳洞は珍しいので興味深かったです。郷土料理もあり楽しめました」と笑顔を見せました。

## 地域で防災意識を高める

自主防災研修会 6月24日



ハザードマップを前に身を乗り出し災害リスクについて話し合う参加者

小久慈市民センターで行われた防災研修会に、9町内会34人が参加。災害時の対応について市消防防災課の説明を受けました。5班がワークショップで過去の災害事例、危険箇所、避難場所の確認、避難行動などを話し合い各班が発表。防災意識を高めました。（大久保）

## 青天の平庭楽しいプレー

第1回高齢者いきいき講座 7月14日



一発逆転！ホールインワンを狙って一打

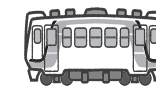
夏井市民センターと老人クラブ連合会共催の「パークゴルフ交流大会」が平庭高原パークゴルフ場で開催され、29人が参加。珍プレー・好プレーを楽しみながら交流を深めました。上位入賞やホールインワン賞の授与も行われ、笑顔に溢れた大会になりました。（梅沢）



小渡 正利  
リポーター



大石 純夫  
リポーター



# まちのわだい

## ものを大切に

ふらっとてしごといち 6月26日



1/旧霜畑小学校昇降口に建てられた手作りの看板 2/丁寧に作業説明。ハンカチに染色体験。 3/たくさんの商品を眺める児童 4/飲食店が並んだ教室 5/気仙沼市や福島市などの特産品が販売された出張おかい館

工芸品や手作り雑貨、フード＆ドリンクの展示販売を行う「ふらっとてしごといち」が山形町の旧霜畑小学校で開催され、約2,000人が来場。教室や体育館、校庭に市内外から出店した33店舗が立ち並び、さまざまな年代の買い物客で閉校した小学校に賑わいが戻りました。

イベントを主催した市民団体 minarai の高橋新代表は「手仕事の魅力を見直してもらうことで、ものを大切にするという考え方がひとりでも多くの方に伝わることを願っています」と思いを語りました。

コーヒーを販売する店舗を出店した THE BEEM COFFEE の門ノ澤大介さんは「予想より多くの人々が来場し驚きました。たくさんの人に知ってもらえるきっかけになればうれしいです」と笑顔を浮かべました。

## よむのすフェスタ

よむのすフェスタ 7月3日



軽快に踊りを披露する盛岡さんさ

情報交流センター YOMUNOSU がオープンから2周年を迎え、スタンプラリーや青空ミニ図書館、キッチンカーなどさまざまなイベントを開催。会場には多くの人々が訪れ、よむのす屋上やつくし広場やで行われたステージ発表では観客から大きな拍手が送られました。

## 潮風を受けながら心地よい汗

種差海岸ウォーキング 7月3日



深久保漁港付近で小休止

長内市民センターが「夏のウォーキング」を企画し、22人が参加しました。ヤマセのなか種差キャンプ場を出発。葦毛崎展望台までの花咲くなぎさを約6キロ、約2時間かけて歩きました。徐々に日も差し、潮風を受けながら気持ちの良いウォーキングになりました。（大石）

## 湾口防波堤の大切さを学ぶ

久慈港湾口防波堤市民見学会 7月3日



潜水士が潜る様子を興味深く見学する生徒ら

夏井中学校1年の11人が、久慈港湾口防波堤市民見学会に参加。潜水士が海に潜る様子や乗船して湾口防波堤を見学しました。北堤と南堤付近を通過するときの波の高さの違いから、防波堤が波を穏やかにし津波から命や財産を守っている役割りを学ぶ機会となりました。

## 日頃の訓練を披露

消防特別点検 6月24日



空高く打ち上げられた放水訓練

久慈市消防団特別点検が3年振りに開催。機械器具点検や分列行進などが行われ、消防団員は日頃の訓練の成果を披露しました。会場を訪れた久慈幼稚園の中村咲翔君は「消防車がたくさん並んでいてカッコよかった。来年も訓練を見に来たい」と声を弾ませました。